



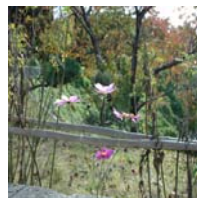
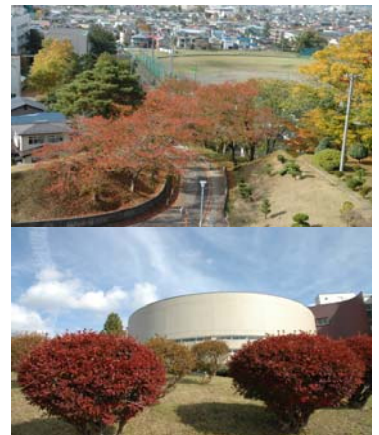
# ミニミニマインズ 博物館だより

平 18.11.15 第 142 号  
秋田大学工学資源学部  
附属 鉱業博物館

桜の坂道には風で舞い散った色とりどりの木の葉のじゅうたんができました。木の葉のダンスをみていると、博物館にも日一日と冬の足音が聞こえてくるようです。

初夏には赤い花で歓迎していたツツジが、今度は葉の色を赤く染めて、本格的な冬が訪れる前に、一度博物館にいらしてくださいとばかりに、訪れる人々を待っているかのようです。秋晴れの日には、青と赤のコントラストがとてもすがすがしくさわやかでした。雨の日にはカモシカの親子がやってきました。博物館前を散策している姿はとても絵になって

いました。本当に四季折々の風景を一年中楽しめる博物館です。  
(千田撮影)



## 後期企画展

# 「秋田の活断層と地震災害」



☆ 10月1日から開催しております後期企画展「秋田の活断層と地震災害 身近にひそむ危険の実像に迫る」は、11月30日(木)までの開催となっております。まだご覧になっていない方は、是非足をお運びください。

**試してみましよう!** 企画展では、「液状化現象を再現してみよう!」「変動地形を立体視してみよう!」「断層を作ってみよう!」の展示コーナーで、実際に次のような道具(砂箱、ペットボトルなど)を使って実演できます。実際に試してみることで、解説されていることがわかりやすくなっています。是非、お試しください。



## ☆ 後期企画展 講演会が行われる。

11月3日、新潟大学災害復興科学センターの高濱 信行先生が、「2004年新潟県中越地震と災害の特徴」という演題でご講演してくださいました。

高校生、大学生の聴講者もおり、幅広い層の方々に関心を持って聞いていただき、大変盛況にて行われました。参加者は69名でした。



11/3 講演会の様子

～アンケートより～

- 県民へのPRをもっとしてください。こんなよい施設を年令に関わらず見学する意義が大きいと思います。特に地震国（県）である秋田にとって県民が自然を共存していくことと地震のメカニズムを知ることは災害時に役立つはずで。今度また、ゆっくり見たいです。（秋田市 54才 女性） 9/26
- 秋田市内にこんなすばらしい博物館があったことしなかった。すばらしいです。私は山形県の赤山鉱山を見て育ちました。本当にいろいろなつかしかつたです。又、ゆっくり来たいところです。（秋田市 60才 女性） 9/26

～ボランティア会員へのおしらせ～

（長谷川）

- ☆ 10月の例会：10月26日（木）開催  
例会後の勉強会は前回に引き続き村上講師の「鉱物の色」で、光の吸収・散乱、金属などの光沢、鉱物の微小構造などについて受講しました。
- ☆ 野外研修会：11月1日（水）開催  
ボランティア会員（14名）だけで「上の岱地熱発電所」、「院内銀山異人館とその遺構」、「TDK歴史館」などの見学をしました。好天にも恵まれ有意義な一日でした。
- ☆ 土曜勉強会：11月11日（土）開催  
赤れんが郷土館に午後3時に集合、施設の案内を受けると共に使用石材について学習しました。その後、5丁目の居酒屋で反省会を開催しました。
- ☆ 11月の事務局会議、例会の日程  
事務局会議：11月16日（木）10時から開催します。  
例会：11月24日（金）13時半から開催します。例会後の勉強会は村上講師の講話「鉱物の色」の3回目として、現物を見ながらの講話を予定しています。お楽しみに。
- ☆ 活動状況  
案内：10月12日 聖霊短大付属高 28名 片岡、佐藤、斎藤、小野、藤原会員  
10月18日 由利本荘市鳥海公民館 23名 藤原、長谷川会員  
10月22日 大仙市仙北商工会 15名 藤原、片岡会員  
10月22日 パール歯科 3名 林会員  
10月26日 合同事務長会議 10名 片岡会員  
10月27日 石沢小6年 15名 佐藤、斎藤会員  
10月27日 新山小 6年 157名 佐藤、倉田、小野、岡部、大池、斎藤、間山、渡邊、片岡会員  
11月 2日 植村冒険館 1名 長谷川会員  
11月 7日 文部科学省 3名 上田会員  
11月10日 由利公民館 20名 片岡、長谷川会員  
11月13日 中国新疆医科大 7名 長谷川会員
- ☆ 12月の事務局会議、例会の日程は忘年会の関係で未定。後日お知らせします。



☆ミニミニマイズ（博物館だより）は、ホームページでも掲載されております。どうぞ、ご覧ください。